

平成 25・26 年度 土木学会複合構造委員会 第 4 回幹事会議事録

1. 日 時：平成 25 年 11 月 15 日（金）14:00～17:45
2. 場 所：土木学会 B 会議室
3. 出席者：島委員長，奥井副委員長，大久保幹事，池田幹事長，葛西幹事，斉藤幹事，西崎幹事，
広瀬幹事，古市幹事，牧幹事，松本幹事，溝江幹事，渡辺幹事，久米村事務局
（欠席者：大山幹事，下村幹事，滝本幹事）
4. 配布資料
資料 幹4-0 第4回複合構造委員会幹事会議事次第
資料 幹4-1 第3回複合構造委員会幹事会議事録（案）
資料 幹4-2-1 第10回複合・合成シンポジウム プログラム
資料 幹4-2-2 第10回複合・合成シンポジウム 優秀講演者表彰規定
資料 幹4-3 論文集特集号準備状況
資料 幹4-4 合成床版の設計・施工マニュアルに関する受託研究小委員会の設置
資料 幹4-5-1 平成25年度全国大会共通セッション 報告
資料 幹4-5-2 平成25年度全国大会研究討論会 報告
資料 幹4-6 研究討論会に関する意見のとりまとめ
資料 幹4-7 「FRP構造物の接合技術および鋼構造物の補修・補強のためのFRP接着技術」講習会報告
資料 幹4-8 出版関係（出版図書の販売状況と平成25・26年度出版計画）
資料 幹4-9-1 小委員会一覧
資料 幹4-9-2 H101示方書委員会
資料 幹4-9-3-1 H180FRP水門設計ガイドライン作成小委員会
資料 幹4-9-3-2 FRP水門技術ガイドライン案への指摘
資料 幹4-9-3-3 参考資料_FRP水門131111
資料 幹4-9-3-4 H180出版企画書
資料 幹4-9-3-5 H180講習会プログラム案131108
資料 幹4-9-4 H206ずれ止め小委員会
資料 幹4-9-5 H208FRP複合構造研究小委員会
資料 幹4-9-6 H209FRPによるコンクリート構造の補強設計研究小委員会
資料 幹4-9-7 H212耐荷メカニズム研究小委員会
資料 幹4-10 平成25年度の予算執行状況
資料 幹4-11 平成26年度事業計画及び予算要求調書
資料 幹4-12 平成26年度重点研究課題
資料 幹4-13 平成26年度全国大会共通セッションテーマ申込み
資料 幹4-14-1 H25土木学会賞候補の推薦
資料 幹4-14-2 平成25年度功績賞推薦書類
資料 幹4-14-3 H25国際貢献賞、国際活動奨励賞および国際活動協力賞推薦依頼
資料 幹4-14-4 H25田中賞推薦依頼
資料 幹4-14-5 H25土木学会賞候補の募集
資料 幹4-15 第二種研究小委員会の成果公表の方法の見直し
資料 幹4-16 第2回委員会議事次第(案)
資料 幹4-17 「社会インフラ維持管理・更新の重点課題検討」特別委員会資料（抜粋）

5. 議事内容

(1) 委員長挨拶

幹事会開催にあたり、島委員長より挨拶があった。

(2) 第3回幹事会議事録の確認（資料 幹4-1）

広瀬幹事より、前回幹事会議事録が読み上げられ、一部修正の上、承認された。

- ・ (10) 小委員会報告：H180 委員会「指針（案）」→「FRP水門 設計・施工指針（案）」に修正
- ・ (4) 複合・合成構造シンポジウム：第1日のプログラム終了後→第2日目の終了後
- ・ (5) 論文特集号：「形式査読」→「小委員会報告の査読」に修正

(3) 第10回複合・合成構造シンポジウム（資料 幹4-2）

溝江幹事より、シンポジウムのプログラムについて説明があった。

- ・ 優秀講演者賞の評価者と対象者について確認した。
- ・ 優秀講演者賞は、シンポジウム終了後のシンポジウム小委員会にて案を決定し、幹事会メール審議で承認する。
- ・ 優秀講演者表彰規定の優秀講演者賞の対象年齢の表記については、「シンポジウム開催年の4月1日現在の年齢」に修正するかどうかをシンポジウム小委員会にて検討する。

(4) 論文集特集号（資料 幹4-3）

葛西幹事より、論文特集号の準備状況について説明があった。

- ・ スケジュール、招待論文、小委員会からの報告論文、今後の対応などについて説明があった。
- ・ スケジュールが厳しいため、今年度の作業が終了した後、再度検討することにする。登載時期を5月にこだわらなければもう少し楽にはなるが、シンポジウム終了後、半年以内の掲載を目標にしている。
- ・ 第3回小委員会に登載可の通知が出せるかどうかを検討してもらうこととした。
- ・ 小委員会報告は「報告」のカテゴリーとなる。
- ・ 次年度以降の招待論文について、引き続き検討を続けることとした。
- ・ 論文集特集号の投稿募集に関するHPへの掲載内容案をメールで確認してもらい、11/22までに複合構造ホームページに掲載する。

(5) 合成床版の設計・施工マニュアルに関する受託研究小委員会の設置（資料 幹4-4）

大久保幹事より、状況の説明があった。

- ・ 副委員長候補については、調整中のため、設立趣意書より削除した。副委員長を設けない場合もあるとのこと。
- ・ 土木学会には、平成25年10月17日付けで、委託研究の依頼書が提出された。
- ・ 次回の親委員会にて、委託研究の受入と受託研究委員会の設置について審議する。

(6) 平成25年度全国大会・研究討論会の報告（資料 幹4-5）

広瀬幹事より、資料に基づき、全国大会の共通セッションについて報告があった。

松本幹事より、資料に基づき、研究討論会について報告があった。

- ・ 話題提供に時間がとられたため、討論の時間があまりとれなかったことが反省点である。

(7) 研究討論会に関する意見と今後の活動（資料 幹4-6）

古市幹事より、研究討論会に関する意見募集について報告があった。

- ・ 複合構造HPに研究討論会の意見募集を掲載した。今のところ、意見は寄せられていない。
- ・ 300年プロジェクト委員会については終了したことになるので、プロジェクトの継続について検討する必要がある。

(8) 「FRP構造物の接合技術および鋼構造物の補修・補強のためのFRP接着技術」講習会の報告（資料 幹4-7）

大久保幹事より、講習会が開催されたことの報告があった。

- ・ 62名の参加があり、収支が黒字となった。

(9) 出版関係（資料 幹4-8）

大久保幹事より、資料に基づき、出版図書の販売状況の報告があった。

- ・ 来年度に出版する予定のある小委員会（H206, H208, H209）は、12月末までに、大久保幹事に出版計画と販売促進計画を提出するようお願いがあった。報告書の目次案については、簡易なものでよいとのこと。

(10) 小委員会報告審議事項（資料 幹4-9-1）

H101 複合構造標準示方書小委員会（資料 幹 4-9-2）

渡辺幹事より、活動状況の報告があった。

- ・ 第6回の委員会を平成26年4月に開催し、小委員会の原案を作成する予定である。その後、平成26年6月ごろ開催予定の複合構造委員会にて最初の意見照会を行いたい。平成26年9月に外部の意見照会を行い、平成26年12月に2回目の複合構造委員会での審議を行う予定。
- ・ 最終原稿は平成27年1月に脱稿し、平成27年3月末までに出版する。
- ・ 講習会は平成27年5月を考えている。
- ・ スケジュールについて了承された。
- ・ 各研究小委員会の成果を示方書に反映できるように活動している。

H180 FRP 水門設計ガイドライン作成小委員会（資料 幹 4-9-3）

西崎幹事より、活動状況の報告があった。

- ・ 複合構造委員会での意見照会を終えて、指摘事項に対する修正を行い、最終原稿がほぼまとまっている。
- ・ 12月に脱稿し、平成26年2月19日に発刊および講習会を予定している。
- ・ 参考資料の「性能照査型設計法」の完成度が上がったので、意見があれば11月28日までに西崎幹事に送付する。
- ・ 講習会の行事計画書については、メールで確認をお願いしたい。
- ・ 論文集特集号の委員会報告については、執筆を検討する。

H206 複合構造ずれ止めの性能評価法に関する調査研究小委員会（資料 幹 4-9-4）

渡辺幹事より、活動状況の報告があった。

- ・ EASECで特別セッションを企画した。
- ・ 示方書の改訂に向けた情報が提供できるように報告書を取りまとめる予定である。

H208 FRP 複合構造研究小委員会（資料 幹 4-9-5）

松本幹事より、活動状況の報告があった。

- ・ 2期目の報告書および講習会の検討を始めた。
- ・ 示方書設計編部会FRP検討WGとの連携を密にしている。

- ・委員の交代が1名あった。

H209 FRP によるコンクリート構造の補強設計研究小委員会（資料 幹 4-9-6）

西崎幹事より、活動状況の報告があった。

- ・香港でのワークショップは開催が見送られたが、国内で開催される国際会議で海外への情報発信を行うことを計画している。
- ・報告書の準備を始めた。

H212 複合構造物の耐荷メカニズム研究小委員会（資料 幹 4-9-7）

牧幹事より、活動状況の報告があった。

- ・委員1名が業務の都合により退会した。

(11) 平成25年度の予算執行状況（資料 幹4-10）

池田幹事長より、予算の執行状況について説明があった。

- ・予算を有効に使用して欲しいとの依頼があった。

(12) 平成26年度事業計画及び予算要求調書（資料 幹4-11）

池田幹事長より、学会に提出された次年度の事業計画及び予算要求調書について説明があった。

(13) 平成26年度重点研究課題（資料 幹4-12）

渡辺幹事より、企画WGで検討された重点研究課題（案）について説明があった。

- ・分野横断的なテーマ、維持管理関係のテーマなどを候補とし、募集要項を踏まえて検討をお願いした。

(14) 平成26年度全国大会共通セッションテーマ申込み（資料 幹4-13）

池田幹事長より、平成26年度全国大会共通セッションテーマの応募について説明があり、例年通りの内容で応募することが報告された。

(15) 土木学会賞候補の推薦（資料 幹4-14）

池田幹事長より、土木学会賞候補（功績賞、国際貢献賞、田中賞）の推薦依頼について説明があった。

- ・田中賞に改築に関するカテゴリーができたので、それも含めて複合構造委員会に推薦を依頼することとした。
- ・特集号より論文賞各賞に推薦するかどうかについて、特集号編集小委員会にて検討をお願いした。

(16) 新設小委員会について（資料 幹4-15）

池田幹事長より、第二種研究小委員会の成果公表の方法の見直しについて説明があった。

- ・成果公表のあり方について、継続して審議していくこととした。
- ・新設の研究小委員会の候補についても、継続して検討していくこととした。

(17) 第2回委員会議事次第（資料 幹4-16）

池田幹事長より、第2回複合構造委員会の議事次第について説明があった。

- ・終了したH104・東日本大震災調査小委員会、H105・300年プロジェクト小委員会、H210・複合構造を対象とした防水・排水技術研究小委員会、H211・FRPと鋼の接合方法に関する研究小委員会については、活動成果報告をお願いする。

(18) 次回幹事会および次次回幹事会

- ・ 次回幹事会は、平成26年1月28日に開催する.
- ・ 次々回については、日程を変更する方向で、メールにて調整を行う.

(19) その他

池田幹事長より、報告があった.

- ・ 「社会インフラ維持管理・更新の重点課題検討」インフラメンテナンス工学のテキストブックの作成について、池田幹事長が窓口となっている. (資料 幹4-17)
- ・ 日本コンクリート工学会ISO/TC71対応国内委員会からのISO原案の意見依頼が来ているので、意見があれば、池田幹事長まで送付することとする.
- ・ 松本幹事より、EASECの開催に協力頂いたことに対するお礼の言葉があった.

以上 (記録・文責 斉藤)